

活動的通勤質問票(Active Commuting Questionnaire) Brief version

【主な通勤手段】

Q1. 通勤で使用する主な交通手段はどれですか。もっともあてはまるものを一つ選んでください。

1. 徒歩
2. 自転車（電動アシスト機能なし）
3. 自転車（電動アシスト機能付き）
4. オートバイ（原付含む） ⇒ Q2 へ
5. 自家用車・タクシー・ハイヤー ⇒ Q2 へ
6. バス
7. 鉄道・電車
8. その他
9. 通勤していない

【活動的通勤(Active commuting)への切替可能性】

Q2. 現在の通勤手段を公共交通機関・徒歩・自転車（原付除く）のみ用いる通勤に切り替えることは、どのくらい可能ですか。

1. 100%（可能）
2. 90%
3. 80%
4. 70%（ある程度可能）
5. 60%
6. 50%
7. 40%
8. 30%（難しい）
9. 20%
10. 10%
11. 0%（不可能）

〈概要〉

本質問票は労働者を対象に**主な通勤手段と活動的通勤への切替可能性**を評価するための質問票です。

〈使用方法〉

- Q1.によって不活動通勤者を特定し、Q2.で切替可能性を評価します。
- 切替可能性の評価が不要な場合は、Q1.を単独で使用することも可能です。
- 通勤を通学に変更することで、主な通学手段と活動的通学への切替可能性を評価するために使用することもできます。
- 通勤手段について詳細に評価をしたい場合は、活動的通勤質問票(Active Commuting Questionnaire) Full version の使用が推奨されます。

〈不活動通勤者・切替可能性の評価方法〉

➤ 不活動通勤者：

本質問票では、以下の者を不活動通勤者と判定します。

Q1.において：

「4.オートバイ（原付含む）」または「5.自家用車・タクシー・ハイヤー」を選択

➤ 切替可能性：

カットオフ値を用いて通勤手段を活動的な方法に切り替えることができそうかどうかを2カテゴリー（高い/低い）に分類することも可能です。その場合、Q2.において選択肢1~6（50~100%）を選んだ場合を切替可能性が高いと判定します。

〈本質問票の作成および使用方法に関する論文〉

福西 厚子, 町田 征己, 菊池 宏幸, 小田切 優子, 高宮 朋子, 福島 教照, 天笠 志保, 中谷 友樹, 樋野 公宏, 井上 茂, 身体活動の視点から見た通勤手段の実態と活動的な通勤への切替可能性：地域別の記述疫学研究, 産業衛生学雑誌, 2024, 66 巻, 2 号, p. 90-97.